

クラブ長期戦略計画に対する倉敷ロータリークラブの取り組み

長年 2690 地区において長期戦略の重要性に対する認識はあったが、昨今 RI よりの提言も

あり、諮問委員会を中心に地区内 66 クラブに対し、取り組みの推進が諮られている。

そこで、倉敷クラブにおいては、森田パストガバナーを中心として導入が始まっている。

本年度、窓口として「中期ビジョン策定委員会」という名称で組織が発足した。

長期と云う名称でないのは、長期であれば 10 年先を見据えた取り組みが必要と思われるが、

まずは、責任が持てる 5 年先の「中期の展望を見据え、取り組む」という意味を持たせた。

現在、構成員は 委員長 森田 昭一郎(D.P.G)、 副委員長 秋山 進彦 (P.P)、

委員として 土倉 修、岡本 研作 (P.P)、 書記 浅野 泰司、

オブザーバーとして 堀 裕文 (現会長)、室山 泰一 (現幹事)、

(発言権あり) 虫明 優 (会長エレクト：現副会長)、三牧 博史 (次期幹事)

の 9 名で当委員会は構成・運営されている。

ロードマップ： 1 年目：体系の整備・中期ビジョンの構築 (森田委員長)

CCP & CCM の策定 Club Continuity Planning & Management

(有時における当クラブ存続計画と運営について)

法令調査 (商法/保険法、民法/債権・物件法) 保険種別など

ICT を活用して RI (日本事務局 他) 情報収集・登録

2 年目：具体的な取り組み実施策制定 (森田委員長)

試験運用開始

本年度 RI 規定審議会の動向確認 (会則・細則変更対応)

3 年目：未整備・修正項目の策定 (対応幅の拡大) (次期秋山委員長)

4 年目：上記新規策の実務対応 (深化) (次期秋山委員長)

5 年目：クラブ内 危機対応委員会 発足

本年度の経過： 開設準備会の実施 2018 年 4 月 25 日 (水)

第 1 回 委員会開催 2018 年 8 月 28 日 (火)

第 2 回 委員会開催 2018 年 12 月 5 日 (木)

予定： 第 3 回 委員会開催予定 2019 年 3 月

第 4 回 委員会開催予定 2019 年 6 月